

実践校 伊万里市立波多津小学校
所在地 伊万里市波多津町畑津763番地
校長 岩崎 一 男

平成23年度 魅力ある学校づくり推進事業計画書

平成23年度において、標記事業を実施したいので、次のとおり実施計画を提出します。

1 取り組むテーマ(目指す学校づくり)

「将来の夢や目標を持った児童の育成～小学校キャリア教育の実践を通して～」

2 テーマ設定の背景・現状等

本校は、伊万里の北部に位置し、学級数6クラス、児童数76人、育友会員48世帯、教職員11名の小学校である。

今まで、波多津町の歴史と伝統を受け継ぐ学校として、地区農家と連携した米作り体験や20年以上も前から続いている「一輪車教育」を継承発展し、地域に根差す学校づくり及び特色ある学校づくりに取り組んできた。

児童の実態としては、素直で明るく何事にも精一杯取り組もうとする良さがある。しかし一方で、保育園から限られた小人数集団での生活環境等により、自分を表現することを苦手としている。また、限られた地域の中での生活のため、わくわくするような体験の機会も少なく、将来への夢や希望を描く子どもの割合も少ないことが明らかになってきた。

そこで、本校では標記テーマを設定し、国からも要請されている小学校におけるキャリア教育を実践していけば、将来への夢や希望を持って、生き生きと生活できる児童を育成することができると考える。

3 取り組むテーマの成果指標及び目標

成果指標	① 将来の夢や目標を持った児童の割合 ② キャリア教育プログラムの実践・開発及び実施時数
成果指標の目標	(現状) ⇒ (目標) ① 第6学年 33% ⇒ 県平均(60%)以上 ② 各学年 0 時間 ⇒ 各学年 5時間以上
	(目標の根拠) ① 昨年度実施の全国学習状況調査において、現6年生が県平均と比べ、大きく下回っていた。そこで、テーマに取り組むことにより、まずは1年間で県平均レベルに引き上げたいと考えた。
	② 今までは全体の計画としては実施していなかったため、今年度はキャリア教育を各学年・各教科の中で計画的に実施したいと考えている。新学習指導要領がスタートする年でもあるので、まずは着実に5時間以上の実施をめざしたい。

4 事業期間

平成23年4月～平成24年3月

5 実施内容

(1) 協議・検討のための会議等の設置

主な構成等	人数等	開催予定回数
全体会 (構成員)校長、教頭、教務、研究主任、育友会会長、育友会副会長、育友会母親部長、公民館長、学校評議員、市教委指導主事	10人	2回
各部会 (構成員) 調査研究部会(教務、副会長、学校評議員) 研究推進部会(校長、研究主任、公民館長) 地域活動部(教頭、育友会会長、母親部長、市教委主事)	10人	2回

(2) 予定している主な調査・活動内容

○ 児童の実態調査(アンケート)及び地域の要望等の調査 学習状況調査の分析、学校評価の分析等	— 調査部会
○ 校内研究における授業公開 交流活動・家庭学習等の講演会	— 研究推進部
○ 学校活動の紹介、親子学習会 活動新聞発行、夏冬の親子学習会 子ども音楽隊、先進校視察	— 地域活動部

(3) その他 当事業において実施する事項

○ 学習状況調査及び学校評価の分析
○ 米作り体験活動等の活動
○ 子ども音楽隊
○ 地域の学習意欲を高めるためのパンフレットの作成
○ 読書会と家読の研究会
○ 講演会の実施
○ 実践結果の報告会
○ 先進校視察

6 教育事務所、佐賀大学、教育センター等の活動計画

実施時期	協力要請先	協力要請及び支援要請の内容
5月	教育事務所	計画内容の検討
7月	教育センター	県学習状況調査の結果分析とその活用
8月	佐賀大学	資料の整理、地域との交流
11月	教育センター	資料のまとめと課題の検討他